

いとららいふ通信

(社福) みんなでいきる
障害福祉事業部りとららいふ
発行日：2020年4月

4月になり、花の便りが聞かれる季節になりました。
桜吹雪が舞う中で、新たな出会いに胸を躍らせている方も
多いのではないのでしょうか？皆様がいい出会いがありますように♡
それでは、新年度初めての通信をお届けいたします★



きら

あかりをつけましょぼんぼりに〜♪
ひな祭りの製作・よく見ると、
いろんな顔のお雛様&お内裏様が
います

室内でもボールやフープを使って
楽しく運動！♡

きららのテラスで
ほかほか
日向ぼっこ

春の思い出ダイアリー

＊クレープ作り
皮を丸く焼くのは難しいな…

世界に一つの桜パン作り()
魔法のじゅうたんに乗ってレッツゴー！(笑)

とも

祝日開所でのらーめん作り
ご利用者様に大人気でした☆

絵画制作 / 鮮やかな色の絵の具を
手に塗って…手形を葉っぱに
見立て、とも木完成です

たっぶり
フルーツで
フルーツポンチ
つくり！

もーと

天気の良い日にはもーとの
ペランダでおやつを食べました。
見上げると青空！！
美味しい空気も一緒に
頂いています。

お弁当最終日に感謝の気持ちを
込めて、お家の方へ感謝の
メッセージカードを作りました。愛情
いっぱいのお弁当を沢山の
笑顔で召し上がっていました。
ご協力ありがとうございました。

もーと

フルーツを使ったパフェ
作りをしました。
順番もきちんと待ち、
お友達作業もしっかり
見届けます。
そんな姿に日々
成長を感じています。

3月のには、ご利用者みなさんの卒業、進級をお祝いして、福祉交流プラザ内のカフェ・ア・ポアンさんのランチプレートを食べました！お昼までの時間を、今か今かと待っていました。お皿いっぱいのメニューでなんと500円！

にこ

お友達といろいろなお話をしながら
おいしいランチに、大満足のみなさんでした！



令和2年度各部門 年度目標



新年度を迎えました
本年度の各部門年度目標を発表させていただきます

きら

- ① お一人おひとりの個性を尊重した支援にこだわり、お一人おひとりの「想い」に沿った支援を追求します
- ② ご本人が好きなことや得意とすることを日課や余暇活動に取り入れます
- ③ 職員が「その人らしさ」を発揮し、一人ひとりが輝ける職場を目指します

とも

- ① ご利用者様とつながる
- ② ご家族様の想いとつながる
- ③ 社会・地域とつながる

もーと

- ① 人の「想い」・人への「想い」に自ら出逢いに行く
- ② チームのつながりと個の支援力の向上
- ③ 業務内容の明確化と効率

ららん

- ① 担当制の具体化
- ② 余暇のクオリティ維持
- ③ 「報告、連絡、相談」の徹底

ふぁみりあ

- ① 「私」はこういう生活がしたい、暮らしたいと一緒に考えていく
- ② 支援環境を分かりやすく、整える

にこ

- ① 障害特性に応じた支援と活動内容の拡大
- ② 他事業部との連携強化
- ③ 継続した活動、体制の整備

ぶあん

- ① 利用者・家族が安心安全に使える環境づくりに努めます。
- ② 職員にとって分かりやすく使いやすい環境・導線を取り入れます。
- ③ 他事業所や家族と情報共有を行い、利用者の安定とステップアップを図ります。

今年度の重点目標がきちんと達成できるよう
日々精進してまいりますので、
ご利用者の皆様も関係者の皆様も
どうぞご指導のほどよろしくお願いいたします



令和2年度 にとるらいふ 職員組織図



「桜咲く季節に・・・」

障害福祉事業部りとるらいふ事業部長 金子 友紀



私の自宅の目の前には桜の木が川沿いに植わっています。春は満開の花が咲き、たくさんの人たちが楽しそうに木々の下を行き交うのが毎年のいつもの風景です。今年は暖冬少雪であったためか、例年よりも早く、桜は美しい花を咲かせました。出勤前に車庫のシャッターを開け、そこから見える川沿いの桜に春を感じ、「よし、今日も頑張ろう！」と車のエンジンをかけます。春の青空に映える桜は毎年と同じように美しいですが、今年は人の往来も少なく、「見える風景」が違うように感じます。

日本、そして世界は今、未知のウイルスと闘っています。毎日のように緊迫した情報や悲しみの報道が行き交い、季節の節目に行われる様々なセレモニーや国際レベルのイベントが中止もしくは延期になるどころか、学校の休校措置やテレワークの推奨など、私たちの日常生活にも大きな変化がかかり、「先行きの見えない不安」で心が沈みがちな方々も多いことでしょう。私どもの事業所を含め、ご利用者、ご家族の生活を一部預からせていただいている事業所では予防を第一に、万が一に備え、危機レベルを上げて様々な対応にあたっていることと思います。

日々、深刻化する状況下で、各国や地方自治体の首長だけでなく、様々な著名人がメディアやSNSで注意喚起や予防を呼び掛けるメッセージを発信しています。

「あなたには愛している人、大切な人がいると思います。あなたのその人を見る目はどんなものなのでしょう。きっと素晴らしだと思います。道ですれ違った、初めて見る人も誰かにとってそういう存在です」

目にされた方も多いかと思いますが、メジャーリーガーのダルビッシュ有投手のtwitterメッセージです。

「誰かの『大切な人』を守ろう」「一人一人が当事者意識を持ち、行動することが大切」

きっとそんな想いで、「つぶやいた」のではないかと思います。

世界的な緊急事態の中で発信された、この「つぶやき」ですが、「自分と同じように人を大切にすること」、そして「大切な人を大事にすることと同じように自分自身を大切にすること」、一人の人間として、そして社会福祉に携わる者として、「人を思いやること」を改めて自分自身に問いかけた次第です。

花が咲き終わると、道路は落ちた花びらで薄ピンク色になり、初夏には緑色の葉を茂らせ、生命の躍動を感じさせます。赤や黄色に色を付けた葉で秋の深まりを感じ、冬には枯れた木々に雪が舞い、次の春に向けて新たな蕾を膨らませる準備をします。

「冬は必ず、春を連れてくる」。

いつか、この未曾有の事態が収束し、「いつもの暮らし」が迎えられるよう、大切な人を思いやりながら過ごしていきたいと思っています。

季節の制作紹介



3月のららんでは子供たちそれぞれが、素敵な表情のお雛様を作りました

通信委員のつぶやき



令和2年度 編集委員を努めさせて頂くことになりました
 左から山本・安達(編集委員長)・池田です
 より良いにとるらいふ通信をお届けできるように、頑張っていきますのでよろしくお願致します！

～以下の通り、職員の人事異動がありましたので、お知らせいたします～

異動

松田清司 居住生活支援課長 → 地域生活支援部 斎藤香織 放課
後等テイサービスにこ → 短期入所ぶあん
笹川直子 放課後等テイサービスもと → 放課後等テイサービスららん

退職

生活介護事業所きら 横田さゆみ放課後等テイサービ
スららん 小山実季短期入所ぶあん 高橋理瑠

～本年度は以下の職員を迎え、職員一同皆様に安心してご利用頂けるよう取り組んでまいります～

入職

片田竜一 → 居住生活支援課長
岩片紗恵 → 生活介護事業所きら横尾美紀 → 生活介護事業所とも
坪井美鈴 → 放課後等テイサービスららん武藤美咲 → 放課後
等テイサービスもと山口陽菜 → 放課後等テイサービスにこ丸
山智美 → 放課後等テイサービスにこ

